

令和04年度日進市事務事業評価シート

大 事 業 名				コ ー ド			
中 事 業 名				計 画 区 分			
担 当 部 等		都市整備部		担 当 課 等		下水道課	
総 合 計 画		コード	名 称	予 算 科 目	コード	名 称	
	基本目標	3	暮らしやすいまちを創る		会計		下水道事業会計
	基本施策	15	上・下水道		款	1	資本的支出（資本的支出）
	主要施策	1	計画的な下水道整備と管理・更新		項	1	建設改良費
					目	1	管路建設費
					大		
					中		
根拠法令・条例等		下水道法、日進市下水道条例					
基本計画等		日進市公共下水道事業計画					

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	下水道管渠等の整備を行う。
対象	公共下水道事業計画区域
意図（目的）	下水道を整備することで供用開始区域を拡大し、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。
手段	公共下水道の普及率を高めるため、下水道事業計画に基づき、下水道管を整備する。また、下水道管を敷設した翌年度に道路舗装本復旧を行う。

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R2予算額	R2決算額	R3予算額	R3決算額	R4予算額	R4決算額	R5予算額
			265,022	239,727	348,573	277,434	379,814	387,706	521,449
財源内訳	特定財源	国庫支出金	61,175	53,150	50,609	49,000	102,110	86,859	130,990
		県支出金							
		地方債	110,200	87,500	121,000	108,700	149,500	136,900	272,900
		その他	31,627	35,840	58,652	38,964	49,220	25,916	65,900
	一般財源		62,020	63,237	118,312	80,770	78,984	138,031	51,659
人件費	正規職員	業務量					1.38	人	
		人件費					8,940		
	会計年度任用職員	業務量						人	
		人件費							
総事業費（千円）			265,022	239,727	348,573	277,434	379,814	396,646	521,449

令和04年度日進市事務事業評価シート

○令和4年度に記載した具体的な改善内容

令和 4年度に 実施する具体的な 改善内容	国庫補助の確保及び企業債の活用を図りながら、計画的な事業の進捗に努める。 また、外部評価結果を受け、下水道計画区域の縮小に向けた手法等の検討を関係各課との調整を図りつつ進める。
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	国庫補助の確保及び企業債の活用を図る。 また、外部評価結果を受け、下水道計画区域の縮小に向けた手法等の検討を進める。
令和 4年度に 取り組んだこと	本郷地区において、公共下水道污水管渠埋設工事を施工し、昨年度に管路整備を行った地区の道路舗装復旧工事を施工した。また、庁内関係部署と協議を行い、今後の下水道計画のあり方について検討を開始した。
成果	事業計画に沿って整備したことにより、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図ることができた。
課題	今後も順調に整備を進められるように国庫補助金、企業債等の予算の確保に努める必要がある。また、下水道整備の計画区域について検討が必要である。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	C	一部改善が必要	前年度評価結果	C
評価の理由	公共下水道供用開始区域の拡大に伴い、毎年着実に下水道普及率が向上しているが、令和8年度末までの汚水処理人口普及率95%以上を目指すためには整備手法や整備区域の見直しの検討等の一部改善が引き続き必要になる。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 5年度に 実施する具体的な 改善内容		国庫補助金の確保及び企業債の活用を図りながら、計画的な事業の進捗に努める。 また、外部評価結果を受け、下水道計画区域の縮小に向けた先進地事例の研究や手法等の検討を関係各課との調整を図りつつ進める。			
今後の 方向性	成果	○ 拡充	● 維持	○ 縮小	○ 休廃止
	コスト投入	○ 拡大	● 維持	○ 縮小	○ 休廃止
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		国庫補助金の確保及び企業債の活用を図る。 また、外部評価結果を受け、下水道計画区域の縮小に向けた手法等の検討を進める。			

【アウトプット指標】

指標名	供用開始面積（単年度）					単位	ha
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	25.00	25.42	2.90	2.92	9.50	9.62	1.30

【アウトカム指標】

指標名	河川水質（BOD）					単位	%
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	5.0	3.0	5.0	3.3	5.0	3.0	5.0
式	BOD(生物化学的酸素要求量)とは、生物が水中にある有機物を分解するのに必要とする酸素の量(mg/l)を表す指標であり、河川の汚染度が進むほど値は高くなる。						
指標の狙い	汚水処理施設の普及に伴う水質改善による生活環境の向上を目指すため。						

【アウトプット指標2】

指標名	汚水処理人口普及率					単位	%
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	91.5	91.4	92.3	91.8	92.4	91.9	92.5